

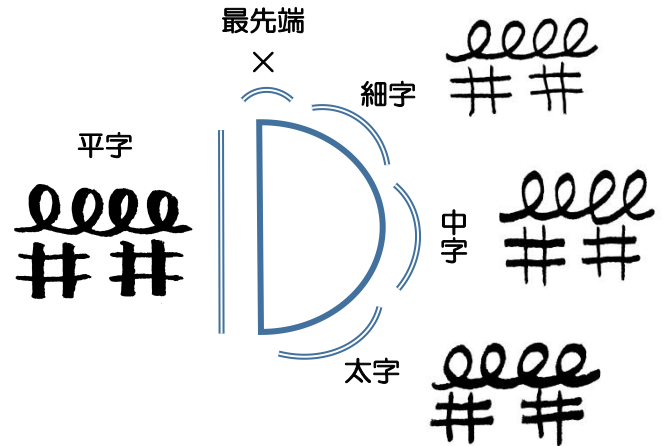
特殊ペン先・半月ニブについて

半月ニブは使用部位で線幅が異なるマルチペン先です。片方は平字、反対側は段階的に太～細字となります。これらを組み合わせて筆文字風にも書くことができます。カリグラフィ・書写・イラスト・漫画・一筆書きなど、ぜひあなたのお気に入りの使い方を見つけてください。

半月ニブ お取扱説明書

KINOKODAMA Lampworks
www.kinokodama.com

【天冠側から見たペン先図 上が先端側】



※最先端は平字の幅を安定させるために残してあり、ペン先を逆さにすれば書けないこともありませんが筆記の際に紙を引っ掻くのでお勧めしません。

筆文字風の書き方 きのこだま流

よこ線 平字ななめ～
やや平行～止めた後に
戻りつつ右上部を塗り足す



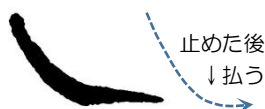
たて線 平字ななめ～
やや垂直～止めた後に
戻りつつ左下部を塗り足す



左払い 平字ななめ～
やや左回転しつつ
平字の先端側で払う



右払い 太字～
止めた後にやや右回転しつつ
細字先端側で払う



ハネ 縦線を止めた後に
やや左回転しつつ
平字の先端側でハネる



点 平字斜め～止めた後に
戻りつつ左下部を塗り足す



お取り扱い上のご注意

- ペン先はとても繊細です。欠けたり折れたりしないようにご注意ください。インク壺の底や硬いものになるべく触れないようにご使用ください。

- インクは万年筆用の染料インク（水性）をお勧めします。ラメ入りインクも使用できますが先端の細かい溝に詰まることがあります。顔料インク等はペン先に沈着する恐れがありますので自己の責任においてご使用ください。

- インク壺にペン先の1/3～1/2程を付け、余分なインクはインク壺に戻るかティッシュなどで軽く拭き取ってご使用ください。

- ボールペンのように押さえつけず、紙の上を滑らせるようにお書きください。ペン先まで施された溝が毛細管現象によってインクを吸い上げ、書くときに適量のインクを紙に届けます。筆圧が強いとペン先が破損することがありますのでご注意ください。

- 筆記の際は研磨面に対してやや斜めにしてご使用ください。立てた状態では先端の溝が紙に触れずインクが出ないことがあります。

- 使用後はインクの固着を防ぐためにペン先を水洗いしてください。水洗いでインクやラメが落ちない場合は極細毛タイプの歯ブラシを使って優しく洗ってください。

- 付属のペン先カバーを強く押し込まないでください。取れにくい際は石鹸水などを使い慎重に外してください。無理に引き抜くとペンが破損することがあります。

- ペン先破損の際は有償にて修理承ります。軸の部分から割れたペンは修理できないこともあります。修理をご依頼の際はスマートフォンなどで破損部分を撮った画像と共に各SNS、WEBサイト、メールなどからお問い合わせください。